

第2回学校自己評価アンケートの結果について

春寒の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から学校の教育活動へのご理解とご協力に感謝いたします。

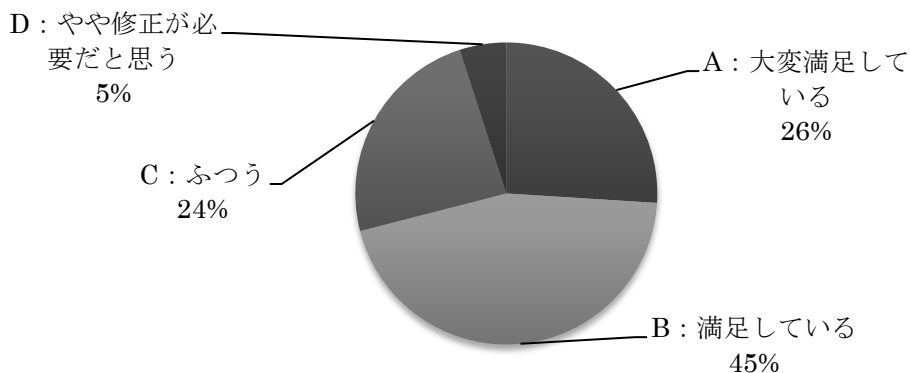
11月に実施しました第2回学校自己評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。保護者の皆様からいただいたご意見を受けて、次年度に向けて大切に取り組んでいきたい方向について、職員で話し合いを重ねてまいりました。アンケートの結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

今後も、保護者の皆様と共に歩む学校でありたいと願っております。よろしく願いいたします。

今回のアンケートについては、136家庭より回答をいただきました（回答率84%）。

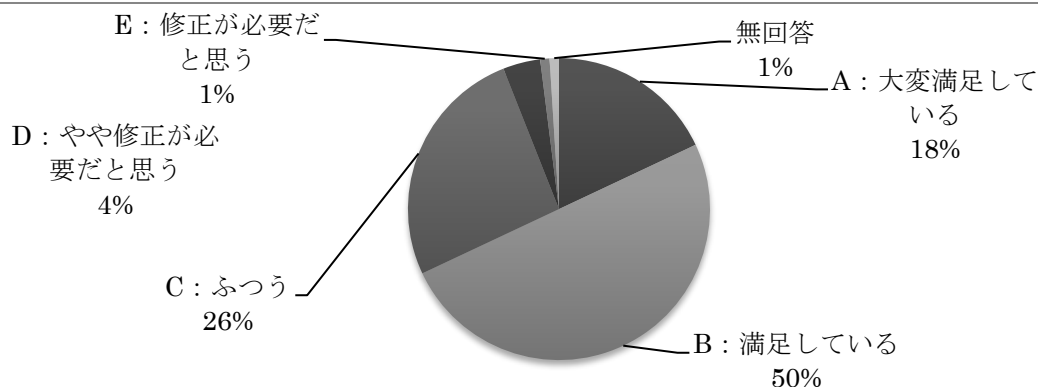
【指導計画に基づいた個に応じた授業の展開】

①個別の指導計画について、担任と十分話し合って作成することができていると思いますか。



アンケートの集計の値は第1回より「大変満足している」「満足している」が63%→71%と8%上回りました。保護者の皆様とお話し、個別の指導計画を作成、見直ししていくことを今後も大切に考えていきます。また、個別の指導計画の作成、評価については担任職員全員で検討を行ってきております。今後も、保護者の方の願いやお考えをお聞きしながら、担任全員でお子さんの個別の指導計画について共有し、支援にあたっていきたくと思います。

②個別の指導計画をもとに、日々の授業のねらいが立てられ、手だてが工夫された授業になっていると思いますか。

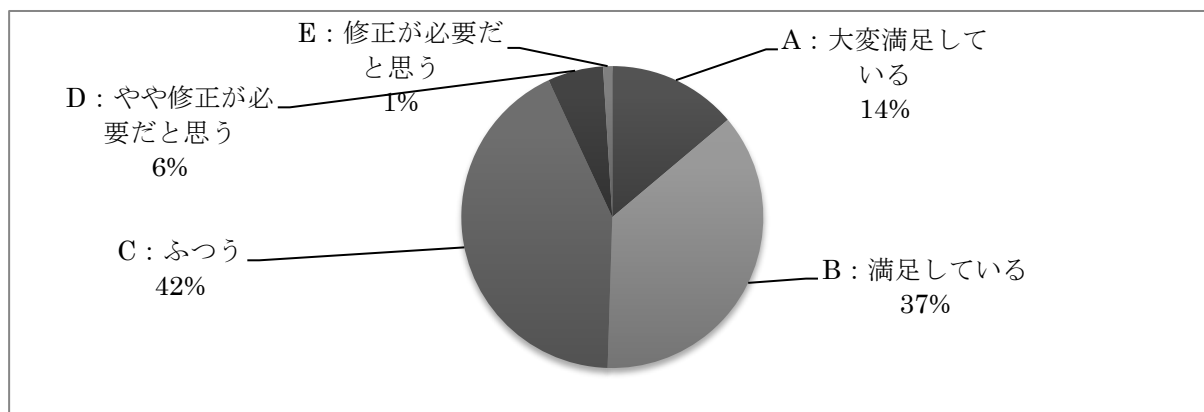


第1回のアンケートと比較すると、「大変満足している」「満足している」とお答えいただいた割合が、58%→68%と10%に増えました。記述の欄には、「少人数でクラスの友達と同じ課題に取り組むなどいろいろと工夫されている」「先生方が気がついたことを話し合って成長を伸ばしてほしい。」などのコメントをいただきました。

「授業内容が連絡帳では詳しく書いていない。」とのご意見もいただいております。学校生活や授業でのお子さんの様子や教師の支援について、個別の指導計画で立てた目標への取り組みの経過として連絡帳等で具体的にお伝えできるよう心がけていきたいと思っております。今後も、お子さんに応じたよりよい支援や授業を工夫していきたいと思っております。

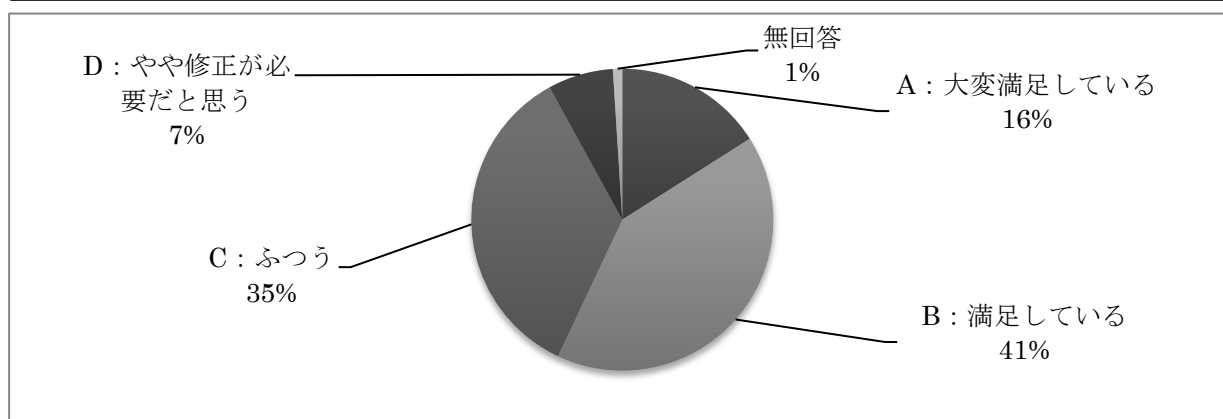
【実践的・体験的な学習活動を通じたキャリア教育の推進】

③キャリア教育についての、十分な説明や情報提供が行われていると思いますか。



キャリア教育が本校のグランドデザインに盛り込まれて5年目となりました。アンケートでは、「満足」とご回答いただいた方は49%→51%、「ふつう」とご回答いただいた方が41%→42%と大きな変化はありませんでした。今年度は「も・え・た・は・か・せ」をキャッチフレーズに、キャリア発達の視点から生活づくりや努力のあとに、学期ごとの重点を明示し取り組んできました。しかし、職員からはキャッチフレーズばかりにとらわれ、キャリア教育の中でつきたい力がはっきり示せていないのではとの意見も出ています。そこで、来年度はキャリア教育の発達段階表を用いて個々のキャリア教育の指導の重点を設定し、キャリア教育の視点での育ちの姿をわかりやすく保護者の皆様にお伝えできるシートを活用したいと考えています。

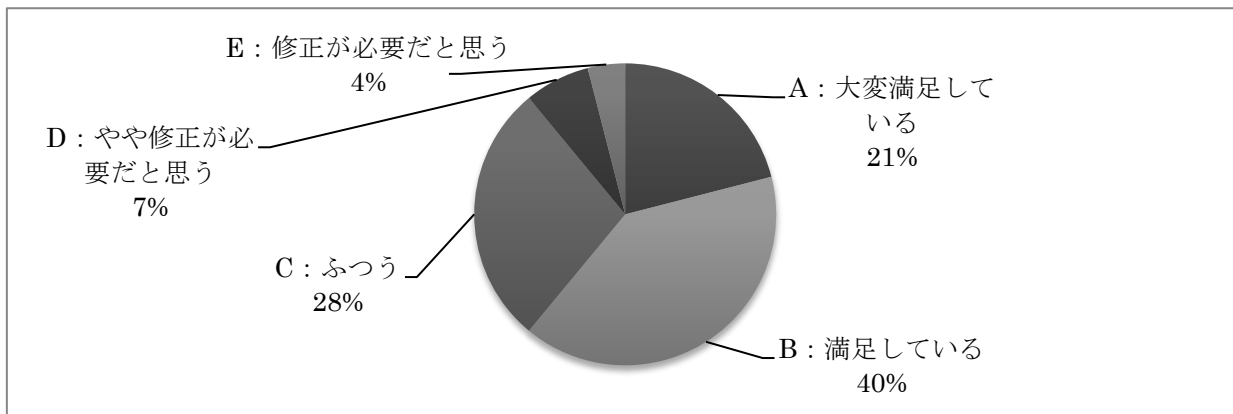
④お子さんの高等部卒業後の姿を見通し、キャリア発達の視点（も・え・た・は・か・せ）を大事にした支援を行っていると思いますか。



1回目のアンケートと比較すると、今回は「大変満足している」「満足している」とお答えいただいた割合が50%→57%と7%増えました。キャリア教育の視点としては、「ライフキャリア」と「ワークキャリア」の2つの大きな視点があります。校内で職員の研修を積んできましたが、これからも「毎日がキャリア教育」を合言葉にそれぞれのお子さんらしい生き方の積み重ねができるよう、上記③でも述べたようにキャリア教育の発達段階表を用いて一人一人の様子に応じたキャリア教育の視点を明確にし、お子さんの支援をしていきたいと考えております。

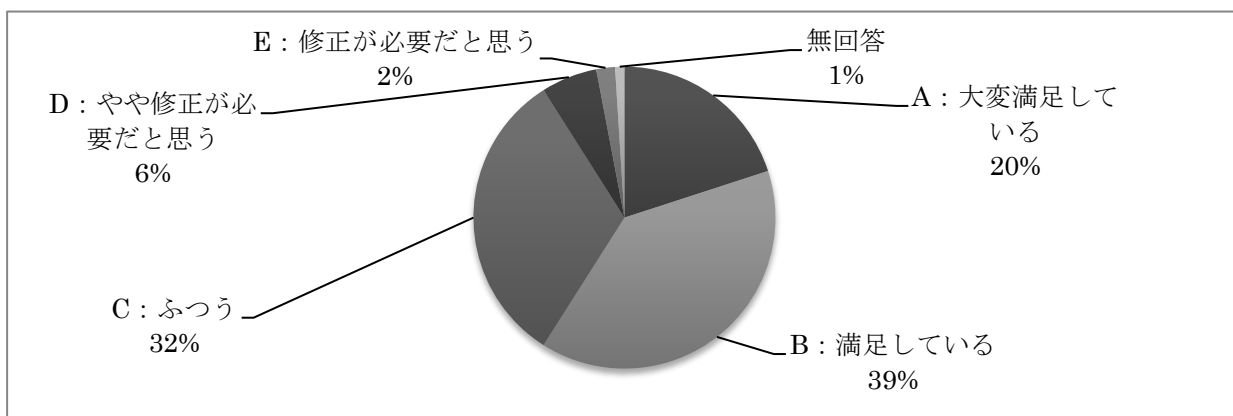
【各部、寄宿舎及び関連機関との連携】

⑤お子さんの支援のあり方について、必要な時に必要な人に相談できていますか。



アンケートでは、今回は「修正が必要」とお答えいただいた方がDとEを合わせて8%→11%という結果になりました。「まず、担任へ相談を」と部だよりなどで保護者への呼びかけを続けてまいりました。いつでもお気軽に担任、学校へお伝えいただきたいと思います。相談された保護者の方からは、「悩むことが多くあり、相談している。」「気がついた時に担任の先生に相談しています。」などご意見をいただいています。担任だけでなく自立活動、進路支援、保健室等、相談の内容にかかわる立場の職員や、必要に応じて外部機関等と連携して、さまざまな立場からお子さんの支援について共に考えていきたいと思っています。

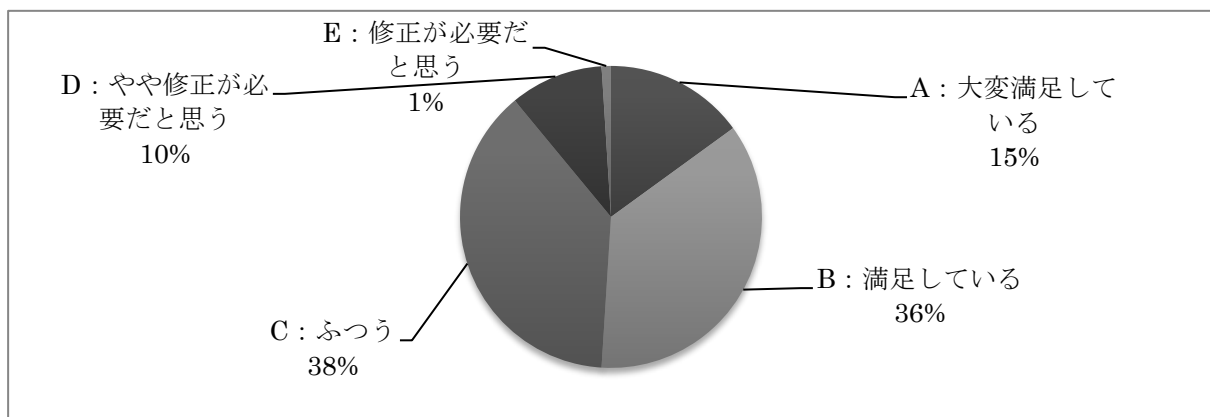
⑥学校は、支援会議等を通して、各部や寄宿舎、関係機関との連携を図りながら支援を行っていると思いますか。



第1回目のアンケートと比較すると「大変満足している」とお答えいただいた方が16%→20%と4%増え、「満足している」とお答えいただいた方も36%→39%と4%増え、約6割の方が満足されていることがわかりました。ご意見の中に「大変不満」という意見もいただきました。今は来年度に向け、各学部卒業後、進学先の部や進路先でスムーズに生活が送れるよう移行支援会議を行っております。年度初めの希望調査による支援会議以外にも、必要に応じていつでも支援会議を開催することができます。ご心配なこと等ありましたら、気軽に担任にお知らせください。家庭、福祉、療育、学校等さまざまな立場から意見を出し合い、お子さんについて話し合う機会として今後も充実した支援会議が実施できるよう努力していきたいと考えております。

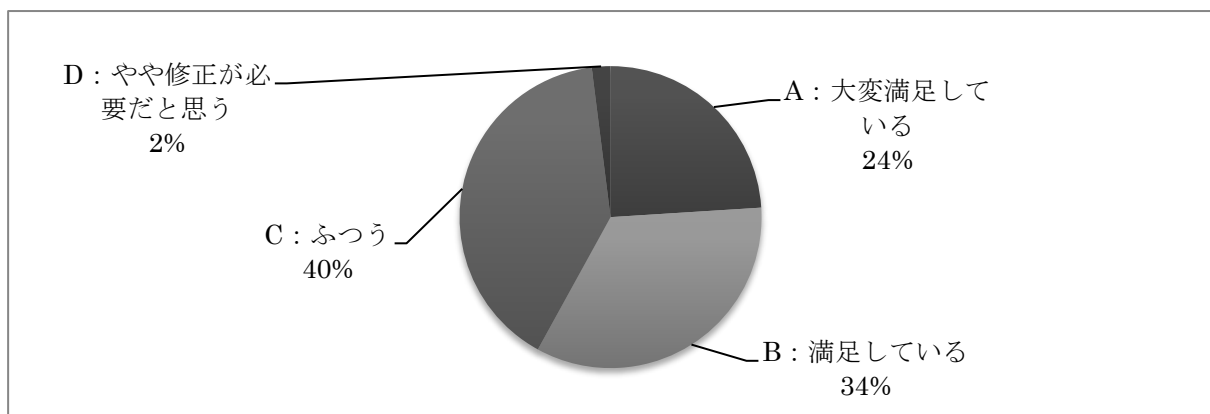
【安全・安心な学校環境の充実】

⑦学校が実施している、安全指導や避難訓練、また現状の施設・設備等の環境は、お子さんが安全な生活を送る上で十分だと思いますか。



アンケートの数値は第1回目と大きく変わりませんでした。今年度は警察の方にも来ていただき、寄宿舎での不審者対応訓練も行いました。避難訓練や安全指導の様子はその都度、お子さんに応じたねらいをもって取り組んできましたが、今後もねらいをもって取り組んでいきたいと思えます。また、緊急引き渡しを想定したオクレンジャーによる連絡訓練を、保護者の皆様にご協力いただき実施いたしました。アンケートでは、「大規模な地震などが起きたとき、校舎のガラスは大丈夫ですか?」「交通網遮断される状況になった時、対応できるのか」などコメントをいただいています。今年度は防災に関するPTA講演会を開催いたしました。災害時に児童・生徒を安全にご家庭に引き渡すことができるように、また必要な備蓄品類を整え、災害時に対応できるように防災対応を進めたいと考えています。今後も、安心・安全で快適な学校となるよう、努力していきたいと思えます。

⑧学校は、いじめ・体罰・セクハラ防止に努め、子どもの人権に配慮した支援を行っていると思いますか。



前回のアンケートでは、「満足している」という回答が60%を超え、「ふつう」と回答いただいた方が40%という結果でした。今回もこの項目については大きな変化はありません。

人権に配慮した支援に関してお寄せいただいたご意見を大切に考え、自分自身のものになっているかを常に見返すとともに、「誣訪養だより」でお伝えしましたように、非違行為防止に向けた研修は今後も継続して行い、安心安全な学校に向けてより一層努力していきたいと思えます。

また3月の学校評議員会には、学校の教育活動、非違行為防止に向けた取り組み等について評価をしていただきます。また、交通安全についても心を配り、児童生徒への指導・支援に取り組んでいきたいと思えます。交通安全や校外での生活などにつきましては、ご家庭でも安心・安全に向けてご指導よろしくお願いたします。